



# Stories for the 67th English Reading Contest 2022

[2022年度 第67回(前期)英語朗読コンテスト テキスト]

もっと

英語に自信をつけたい!



英語朗読

コンテスト

## 朗読のチェックポイント

- ① Flow  
すらすらと流れる (flow) ように読んでいるかな?
- ② Pronunciation  
発音 (pronunciation) や音の高低と強弱を正しく読んでいるかな?
- ③ Character  
登場人物 (characters) になりきって読んでいるかな?
- ④ Drama  
表現力たっぷり (dramatic) に読んでいるかな?
- ⑤ Attitude  
自分から進んで、楽しんで読んでいるかな?

模範 CD を何度も  
聞いて練習しよう!



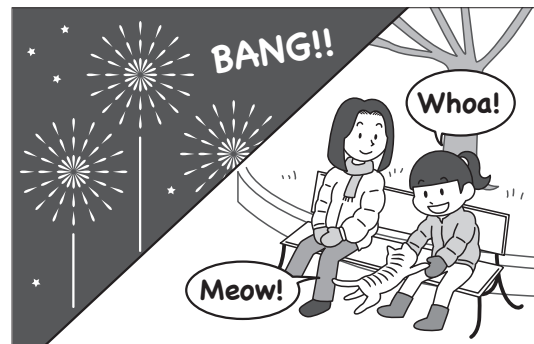
教育開発出版株式会社



## Tiger, the Big Cat?

- ① “Ready for the New Year?” asks Mom.
- ② “Yesss! It is the Year of the Big Cat!” answers Tamako.
- ③ “No, it’s the Year of the Tiger. Tigers have sharp teeth and they growl. Grrrrrrr...”
- ④ “Eek! Sounds scary!” Tamako cries out.
- ⑤ “Come here. Time for the countdown! Three, two, one...”
- ⑥ Bang! Zip! Zing! Boom!
- ⑦ “Did you make a wish?” Mom asks.
- ⑧ “I wished for a pet tiger!”
- ⑨ An orange cat with stripes jumps on Tamako’s lap.
- ⑩ “Meoow! Fireworks are scary!”
- ⑪ Tamako is delighted. “Whoa! Here she is! Happy New Year!”

(88 words)



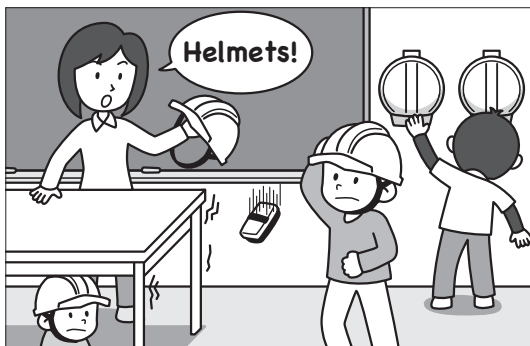
### トラって、<sup>おお</sup>大きなネコのこと？

- ① 「<sup>しんねん</sup>新年の<sup>じゅんび</sup>準備はできてる？」ママがたずねます。
- ② 「うん、そう！ <sup>としかつ</sup>ビッグキャットの年よね！」たま子が答えます。
- ③ 「いいえ、<sup>とらどし</sup>寅年と言うのよ。トラにはするどい<sup>は</sup>歯があって、うなるのよ。グルルル…」
- ④ 「きゃーッ！ <sup>こわ</sup>怖いなり声！」たま子が声を上げます。
- ⑤ 「ここにいらっしやい。カウントダウンの<sup>じかん</sup>時間よ！ 3、2、1…」
- ⑥ バーン！ ビュー！ ヒューッ！ ブーン！
- ⑦ 「<sup>ねが</sup>願い事はしたの？」ママがたずねます。
- ⑧ 「<sup>ねが</sup>ペットのトラがほしいってお願いしたわ！」
- ⑨ <sup>しまもよう</sup>縞模様のある<sup>いろ</sup>オレンジ色のネコが、たま子の<sup>と</sup>ひざに<sup>の</sup>飛び乗ってきます。
- ⑩ 「<sup>はなび</sup>ミャーオ！ 花火、こわーい！」
- ⑪ <sup>たま子</sup>たま子は<sup>おおよろこ</sup>大喜びです。「<sup>すごい</sup>すごい！ <sup>きたわよ</sup>ほら、来たわよ！ <sup>しんねん</sup>新年おめでとう！」

## Big Shakes

- ① The walls rattle and the windows shake in a classroom.
- ② Rrrumble, ratatatat...
- ③ “Waah! Earthquake!” cried a boy.
- ④ “Grab your helmets! Duck under the desk!” the teacher instructed.
- ⑤ The shaking stopped after a few minutes. The students returned to their seats.
- ⑥ “Phew, that was scary. Good thing it wasn’t big,” Yuri said.
- ⑦ One girl raised her hand. “What causes earthquakes?”
- ⑧ “The earth’s surface is divided into sections called plates. Earthquakes occur when they slip.”
- ⑨ “What’s the magnitude?” asked another girl.
- ⑩ “It shows the power of an earthquake,” the teacher explained.
- ⑪ Then all students learned what to do to stay safe.
- ⑫ “Be prepared, not scared,” the teacher said.

(106 words)



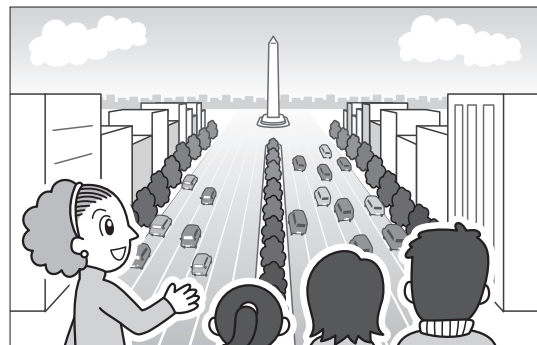
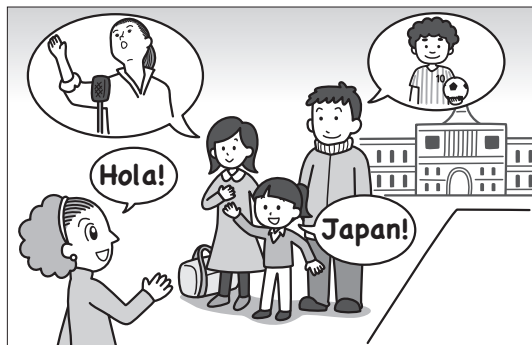
おおゆ  
大きな揺れ

- ① 教室の壁がガタガタ鳴って、窓が振動します。
- ② グラグラ、ガタガタ…
- ③ 「うわっ! 地震だ!」1人の男の子が声を上げました。
- ④ 「ヘルメットをかぶって! 机の下にもぐって!」先生が指示しました。
- ⑤ 揺れは数分後にやみました。生徒たちは席にもどりました。
- ⑥ 「フー、怖かった。大きくなってよかった」と由里が言いました。
- ⑦ 1人の女の子が手を上げました。「何が地震を引き起こすのですか?」
- ⑧ 「地球の表面はプレートと呼ばれるものに分かれています。それがずれると地震が起きるんです」
- ⑨ 「マグニチュードって、何のことですか?」もう1人の女の子が聞きしました。
- ⑩ 「地震の強さを示します」先生が説明しました。
- ⑪ それから生徒たちはみんな、安全を確保するにはどうしたらよいかを学びました。
- ⑫ 「怖がるのではなく、ちゃんと備えましょうね」と先生が言いました。

## Faraway Argentina

- ① “*Hola!*” A teenage girl stopped to talk to Mana and her parents.
- ② They were visiting Buenos Aires in Argentina.
- ③ “Hello! We’re from Japan,” said Mana.
- ④ “Oh, *Japón*... Welcome to the country of tango and soccer! My name is Evita.”
- ⑤ Mana’s mother was excited. “Named after the First Lady? I loved that musical.”
- ⑥ “*Don’t cry for me Argentina*...” She sang and recalled the old days.
- ⑦ Mana’s father is a soccer fan. “How about the superstar, Diego Maradona?”
- ⑧ “He was loved like a god!” Evita smiled.
- ⑨ “You must see a game at La Bombonera Stadium.”
- ⑩ Evita then showed them one of the widest avenues in the world.
- ⑪ “Look, we’re on July 9 Avenue.”
- ⑫ “Oh, my gosh!” They just gazed and gasped.
- ⑬ Later, they enjoyed asado, an Argentinian barbecue!

(126 words)



## はるかなるアルゼンチン

- ① 「オーラッ！」10代の少女が立ち止まって、真奈と両親に声をかけました。
- ② 彼らはアルゼンチンのブエノスアイレスを訪れていました。
- ③ 「ハロー！ 私たちは日本から来ました」と真奈が言いました。
- ④ 「わあ、ハポンね… タンゴとサッカーの国によこそ！ 私の名前はエヴィータよ」
- ⑤ 真奈のお母さんが大喜びです。「ファーストレディーにちなんだ名前？ あのミュージカル、大好きだったわ」
- ⑥ 「私のために泣かないでください、アルゼンチンのみなさん…」と歌って、昔をなつかしました。
- ⑦ 真奈のお父さんはサッカーファンです。「スーパースター、ディエゴ・マラドーナはどうなの？」
- ⑧ 「神様みたいに愛されていました！」エヴィータがにっこりしました。
- ⑨ 「ラ・ボンボネーラスタジアムでの試合、必ず見なくてはね」
- ⑩ エヴィータはそれから、彼らに世界一広い通りの1つを、案内しました。
- ⑪ 「ほら見て、私たちは7月9日通りにいるのよ」
- ⑫ 「まあ、まさか！」彼らは眺めて、息をのむだけでした。
- ⑬ そのあと、アルゼンチンの焼肉料理、アサードを味わいました。